

4 出会うとうれしい！ ひときわ目を引くラッピング列車

車体にデザインを施したフィルムを貼り付けたラッピング列車。イベントのPRや沿線の活性化を目的に、県内各地をユニークな車両が走っています。
(取材・文 本紙編集部)

JR西日本

うみやまむすび

2019(令和元)年にデビューした観光列車。金と黒のツートンカラーの車体にハート形の結びやコウノトリをあしらったデザインは、「宝箱」をイメージしています。行楽シーズンには城崎温泉駅を起点に運行しています。

観光列車 旅時間 🔍



阪急電鉄

ミッフィー号

2023年3月30日⑩まで運行

世代を超えて愛されている「ミッフィー」とコラボした車両は、神戸、宝塚、京都の各線で1編成ずつ運行。1号車と8号車に沿線の名所を巡るミッフィーと仲間たちが描かれています。

ミッフィー&阪急 🔍

阪神電鉄

阪神甲子園球場100周年記念ラッピングトレイン

2024年12月まで運行予定

2024年に同球場が開場100周年を迎えるのに伴い、今年8月から阪神本線を中心に運行。野球漫画のキャラクターや阪神タイガースの胴上げシーンなどが目を楽しませてくれます。

甲子園100周年 🔍



山陽電鉄

豊かな海づくり号

11月13日⑩まで運行

11月12日④、13日⑩に明石市で開かれる「全国豊かな海づくり大会兵庫大会」を記念し、両端の車両側面を明石たこ大使のさかなクンが描いた海の生き物が彩ります。

山陽電車 🔍

※詳しくは各社のホームページを確認してください。運行ダイヤを公表していない列車もあります

5 兵庫ゆかりの小説をぜひ読んでください

書店が地域ゆかりのお薦め本を選ぶ「ご当地本屋大賞」の兵庫版、「ひょうご本大賞」を今年、創設しました。「兵庫県が舞台、または兵庫県出身・在住の著者の小説」を条件に、県民に読んでほしい3作品を神戸新聞ブッククラブ(KBC)に加盟する県内書店が選出し、読者の投票により大賞が決まります。記念すべき第1回は「あめつちのうた」が大賞に輝きました。賞をきっかけに作品を知り、本を手にとってもらえる機会が増えればうれしいです。
(神戸新聞ブッククラブ幹事 森忠延さん)

第1回ひょうご本大賞ノミネート作品



朝倉宏景
「あめつちのうた」

阪神甲子園球場のグラウンド整備を担う阪神園芸株が舞台の青春×お仕事小説。



真山仁
「それでも、陽は昇る」

阪神・淡路大震災を経験した教師が「真の復興」を見つめ直す震災三部作の完結編。



河野裕
「昨日星を探した言い訳」

兵庫県在住の著者が描く、総理大臣になりたい少女と潔癖少年の純愛物語。

ノミネート作品の3冊を セットで3人にプレゼント

応募方法は7面へ

⑩神戸新聞ブッククラブ事務局
☎078-362-7077 ⑩078-361-7802

神戸新聞ブッククラブ 🔍

6 西播磨の山城の 登山マップができました

南北朝時代から戦国時代にかけて、西播磨には130以上の山城が築られました。江戸幕府の「一国一城令」で大半が廃城となるものの、石垣や土塁など基本的な構造の一部が残り、往時の面影をしのぶことができます。今春、相生市の感状山城をはじめ8カ所の登山ルートを紹介した「西播磨の山城マップ」を制作し、西播磨の各市町と観光協会が配布しています。これを手にも、ぜひ現地へ足を運んでください。
(西播磨ツーリズム振興協議会 西村拓也さん)



⑩西播磨県民局
地域づくり課

☎0791-58-2144

☎0791-58-0523

西播磨の山城 🔍

ダウンロードは
こちら

